

(様式第4号)

上田西部地域協議会 会議概要

|             |  |
|-------------|--|
| 1 審議会名      | 上田西部地域協議会  |
| 2 日時        | 平成27年1月28日 午後7時00分から午後9時00分まで  |
| 3 会場        | 西部公民館 1階 大ホール  |
| 4 出席者       | 高橋会長、増田副会長、湊委員、石塚委員、小市委員、小宮山委員、塩野崎委員、<br>渋谷委員、清水委員、関口委員、田畑冴子委員、田畑裕康委員、馬場委員、濱村委員、<br>堀内委員、宮下委員、母袋委員、山崎委員、湯田委員 |
| 5 市側出席者     | 滝沢市民参加協働部長、水野地域振興政策幹、北沢市民参加・協働推進係長、堀内<br>市民参加・協働推進係長、樋口市民参加・協働推進主事   |
| 6 公開・非公開    | 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開  |
| 7 傍聴者       | 0人 記者 0人   |
| 8 会議概要作成年月日 | 平成27年2月6日  |

協議事項等

1 開会

2 会長あいさつ

3 会議事項

(1) 第二次上田市総合計画策定における地域まちづくり方針見直しに係る諮問について

- ・滝沢市民参加協働部長から第二次総合計画「地域の特性と発展の方向性」について上田西部地域協議会に諮問
- ・事務局から、素案を中心に諮問の内容について説明
- ・以下、協議

(委員): 「地域の特性と発展の方向性」についての意見だが、まず「地域の特性」として地域の高齢化が進行していることを追加してもらいたい。また、「西上田駅周辺には優良農地の集積や大規模な工場が見られる」という文言についてだが、現在優良農地は残っているものの、虫食い状態になってしまっている状況である。資源循環型施設建設の進展によっては、その周辺の優良農地もつぶれてしまうのではないだろうか。また、信州上田医療センターについて触れられていないので、追加した方が良いのではないだろうか。

次に「発展の方向性」についてだが、歴史的・文化的資源等、古きに頼るのではなく、新たな発展を将来に求めていく感じの文言を入れてほしい。また、地域として少子高齢化をどのようにして防止していくのか、さらに若者の雇用促進についても入れてほしい。

(委員): 分科会活動についてだが、答申までの間は活動を中断するという事で理解していいのか。

(事務局): 3月末に答申予定と考えたと協議する時間が非常に少ないため、分科会活動は中断し、諮問についての協議を優先していただきたい。

(委員): 西部地域の他団体でも団体内の地域計画を検討している中で「地域の特性と発展の方向性」について協議をしている。6月に意見が固まると聞いているが、その内容についても今回の答申へ反映できるのか。

(事務局): 今回の諮問案件は、3月末答申予定であるので日程的に難しい。地域協議会として答申するので他の団体が協議している内容は、意見を期間中に承ることは可能だが、最後は地域協議会としてまとめて提出するものと理解していただきたい。

(委員): 「地域の特性」として、上田終末処理場やし尿処理場といった公共施設が存在することについての文言を追加することも検討して欲しい。また、矢出沢川遊歩道の関係だが、周辺への影響を最小限に抑えるために緑化をして欲しい。いずれにしても、資源循環型施設建設がどのような方向になるか分からないと地域の発展の方向を決めるのが難しいと思う。

(委員): 「地域の特性」についてだが、卸団地が年々減少しており、協力金も減っている。そのような現況についても触れた方が良いと思う。

・ 8項目からなる「取り組みの方向性」を 2項目ずつ 4グループに分け、その項目についてグループで協議

(2) 今後の予定

【次回日程】 平成 27 年 2 月 17 日(火) 午後 7 時から

4 その他 なし

5 閉会